



## 事業トピックス (2021年4月1日から2021年9月30日まで)

- 4月 7日 自社ビルを活用した再生可能エネルギーのマネジメント実証を実施
- 12日 日本版CCRC初、「クロッセ秋田」に健康管理システム「からだステーション」を導入
- 30日 コスタリカのトヨタ・レクサス販売代理店PURDY MOTOR S.A.に出資
- 5月 26日 ケニアでテレマティクス保険システムを提供するAiCare社に出資
- 6月 3日 Gaviアライアンスと、途上国向けコロナウイルスワクチン供給に向けた基本合意書を締結
- 29日 シンガポール初、日本郵船の外航船舶向けにバイオディーゼル燃料の販売・供給トライアル実施～船舶燃料の温室効果ガス削減で脱炭素社会への移行に貢献～
- 30日 日本企業初となる、ガーナにおける車両組立を開始～トヨタ・ハイラックスに加え、2022年にスズキ・スイフトの組立事業も開始予定～
- 7月 7日 西アフリカでデジタル決済サービス事業を展開するInTouch社へ出資
- 8日 脱炭素社会実現に向け、温室効果ガス排出量削減の取り組みを加速
- 12日 米国で、再生可能天然ガスの製造・販売を行うMerced Pipeline社に出資
- 8月 12日 「環境配慮型アルミカップ」の水平リサイクルの仕組みを国内で初構築「モノ・コトづくり」で循環型社会とカーボンニュートラル実現への貢献を目指す P11
- 24日 サプライチェーンを繋ぐ・強くする・創る オンラインプラットフォーム「Streams」提供開始
- 9月 27日 豊田通商アメリカと米・リサイクル大手Alter社によるアルミリサイクル事業の合併会社が稼働開始



●バイオディーゼル燃料の販売・供給トライアル実施  
船舶の代替燃料転換に向けた取り組みに注力し、カーボンニュートラルへの取り組みを推進することで、脱炭素社会への移行に貢献してまいります。

トヨタ・ハイラックス スズキ・スイフト (予定)



●ガーナにおける車両組立を開始  
自動車販売事業のみならず、市場のニーズに合わせて現地生産に取り組み、アフリカの自動車産業発展に貢献してまいります。



Be the Right ONE

## 「環境配慮型アルミカップ」の水平リサイクルの仕組みを国内で初構築

～「モノ・コトづくり」で循環型社会とカーボンニュートラル実現への貢献を目指す～

当社は、ユニバーサル製缶株式会社（以下、ユニバーサル製缶）と共に、循環型社会とカーボンニュートラル実現への貢献を目的に、環境配慮型アルミカップ（本アルミカップ）における、導入から回収、再利用までを循環する「水平リサイクル」の仕組みを、日本国内で初めて構築しました。

世界では限りある資源を循環して利活用する「循環型社会」への移行が求められ、また脱プラスチックの動きなど環境負荷低減のための様々な取り組みが進んでいます。このような中、今改めて注目されているのが、飲料用ペットボトルやアルミ缶などにおける、使用済みの製品を回収して資源化し、また同じ製品として生まれ変わらせる「水平リサイクル」です。

従来からあるアルミ缶の循環スキームを活用して構築した仕組みにより、スポーツやエンターテインメントのイベント会場の売店や、テーマパーク、飲食店などで使用されているプラスチックカップやペーパーカップを、本アルミカップに置き換えていくことを狙います。当社は本スキームで、お客さまの本アルミカップ導入までのトータルコーディネート、及び使用済みカップの回収からユニバーサル製缶のリサイクル工場に持ち込むまでの運営を担います。

本事業による飲料容器の水平リサイクル実現を通じて、循環型静脈事業のさらなる推進と、サーキュラーエコノミー（循環型経済）及びカーボンニュートラル実現への貢献を目指してまいります。

